

みずほCustomer Desk Report 2021/12/27号(As of 2021/12/24)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	114.41 AUD/USD
TKY 9:00AM	114.48	1.1324	129.62	1.3411	0.7235
SYD-NY High	114.51	1.1343	129.75	1.3420	0.7246
SYD-NY Low	114.30	1.1303	129.47	1.3375	0.7220
NY 5:00 PM	114.30	1.1320	129.74	1.3375	0.7224

NY DOW	-	-	日本2年債	-0.1000	0.00bp
NASDAQ	-	-	日本10年債	0.0600	0.00bp
S&P	-	-	米国2年債	-	-
日経平均	28,782.59	▲ 15.78	米国5年債	-	-
TOPIX	1,986.78	▲ 2.65	米国10年債	-	-
シカゴ日経先物	-	-	独10年債	-0.2535	0.15bp
ロンドンFT	7,372.10	▲ 1.24	英10年債	0.9195	▲0.10bp
DAX	-	-	豪10年債	1.5900	▲0.80bp
ハンセン指数	23,223.76	30.12	USDJPY 1M Vol	5.48	0.10%
上海総合	3,618.05	▲ 25.29	USDJPY 3M Vol	6.10	0.02%
NY金	-	-	USDJPY 6M Vol	6.41	0.06%
WTI	-	-	USDJPY 1M 25RR	-0.56	Yen Call Over
CRB指数	-	-	EURJPY 3M Vol	6.60	0.05%
ドルインデックス	-	-	EURJPY 6M Vol	7.03	0.02%

東京	東京時間のドル円は114.48レベルでオープン。日柄ドル買いが先行し仲値にかけ114.51までじり高となるも、仲値後114.35レベルまで売り戻される展開。その後はクリスマス休暇で市場参加者も限定的のなか方向感に乏しく推移。114.30で下げ渋った後、引けにかけて小幅に戻し114.41レベルで海外時間へ。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は114.41レベルでオープン。クリスマス休暇を控えて小動きに終始。約5銭のレンジで横ばいし、114.39レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は114.40付近でスタート。東京仲値にかけて114.51まで買われるも、一巡後は114.30まで反落。欧州時間は114.40近辺で小動きとなり、114.39レベルでNYオープン。米国では債券・株式市場がクリスマス休暇で休場となる中、ドル円も動意が見られず、横ばいで推移。午後も特段流れが変わらず、NY時間の値幅はわずか20銭に留まり、結局、114.30レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.1330近辺でスタート。早朝にかけて1.1343まで上昇するも、すぐに戻し、1.1320レベルでNYオープン。特段の材料は見当たらなかったが、クリスマス休暇で流動性が乏しい中、ユーロ売りが優勢となり1.1303まで下落。しかし、節目の1.1300を割り込むほどの意欲は見られず、小幅反発後、結局、1.1320レベルでクローズ。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月24日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	11月 0.6%/0.5%/-0.6%	0.5%/0.4%/-0.6%

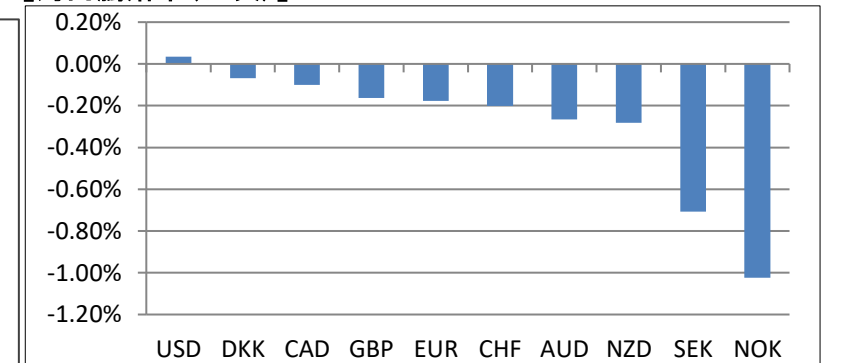
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月27日	08:50	日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.10-114.60	1.1290-1.1350	129.10-129.90

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は、クリスマス休暇を背景に市場参加者に乏しい状況下、動意薄の展開。アジア時間に、114円半ば近辺で取引開始するも、総じて値幅の狭いレンジ内での取引に終始し、結局同水準レベルでのクローズとなった。

クリスマス過ぎ、年末にかけて流動性低下が顕著になる中で、基本路線は動意に乏しい相場展開をメインシナリオと考える。今年1年を通じて上昇基調が継続してきたドル円であるが、今後足許水準での底堅め・下値の切り上げとなるかを見極めつつ、短期的な目線では局所的なHLリスクによる乱高下について、再度注意を払いたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 綿引・大谷